

～平和への取り組みをご紹介します～

# 1年を通して平和を願う活動をしています

平和を願う活動は、原爆投下・終戦日の夏に多く取りあげられますが、《よどがわ》では季節企画としてではなく、1年を通して取り組んでいます。今回は1年を通して行っている活動と、昨年末～先月までの秋～冬に取り組んだ平和活動をご紹介します・報告をいたします。

## 伊勢崎 賢治さんがわかりやすく語る「世界平和のつくりかた」講演会 1月21日(土)

「紛争屋」として世界各地の紛争や武装解除の現場に携わってきた体験を紹介しながら、紛争予防や平和構築の難しさを話されました。そして「戦争」と「平和」の問題について、「正義」と「平和」の



茨木フリエイトセンターにて、組合員だけでなく一般の方も多く参加していただき、140人の参加で開催されました。講師の伊勢崎賢治さんはテーマの「世界平和のつくりかた」について、



深いお話に、活発な質疑応答となりました

### 参加者の声

●世界平和をつくるには、本心に難しいことだとわかりました。世界各地の紛争の根深い理由を解決するには大変だと思えます。私たちが何ができるのか、じっくり考えてみたいと思えます。

## 平和グループ主催 姫路市平和資料館と姫路城「天空の白鷺」見学バスツアー 12月2日(金)

兵庫県姫路市の手柄山にある太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔があります。そのすぐそばに、姫路市平和資料館があり参加者20名で訪れました。空襲に関する資料収集・研究が展示されており、戦争の悲惨さ、平和の尊さを学ぶ場として、子どもたちの平和学習にも利用しているようで、とてもわかりやすい資料館でした。また永井館長から各展示について説明があり、なぜ戦火の中で姫

路城が無事残ったのかがよくわかる。共に、姫路城と平和への姫路市民の思いを深く理解することができました。その後、現在の姫路城を見学し、姫路城の歴史に思いを寄せました。



平和の尊さを再確認しました

## 大阪城付近の戦争遺跡めぐり 11月26日(土)

大阪城公園に巨大な軍事工場があったことをご存じですか？大阪に作られた大日本帝国陸軍の兵器工廠で、太平洋戦争の敗戦による帝国陸軍の解体まで、大口径の火砲を主体とする兵器の製造を担ったアジア最大の軍事工場でした。この他にも公園内には数多く戦争の傷跡が残っています。



散歩しながら平和について考えました

### 参加者の声

●大阪城が戦争の時代に軍事工場で占められていたことに驚きました。普通のガイドブックに載っていない話を聞けてよかったです。何気なく訪れていた大阪城ですが、こんなに戦跡があるとは知りませんでした。

## 69行動

毎月1回、「6(広島原爆投下)」または「9(長崎原爆投下)」の日核兵器のない世界をめざし、市民に呼び掛ける69行動を行います。理事と行政区委員、平和グループの組合員にて、すべての国の政府にすみやかに核兵器禁止条約の交渉を開始するように求める署名活動をしています。



1年を通して活動しています

## 震災支援レポート

### 福島のことでも保養プロジェクト募金

### 3月1回の注文書で実施

福島県生協連が、子どもたちの被ばく積算量を心配する保護者の気持ちに応えるために週末や休み期間に低線量の地域で泊二日過ごす活動を計画し、よどがわでも募金参加をしています。野外活動が可能な地域でのびのびと遊び、乳幼児も含めて親子でくつろぐことで、精神的なケアにもつながります。募金は日本生協連を通じて福島県生協連に送り、宿泊代や交通費として使われます。ぜひ、ご支援をよろしくお願いいたします。



募金活動報告 (2月3日現在)

東日本大震災救援募金 (被災者への義援金として) **18,955,454円**

募金方法 ▶ 注文書6ヶケ注文欄に注文番号「001417」と個数(100円単位)を記入。

遠野まごころネット募金 (まごころネットの運営サポートとして) **4,098,400円**

募金方法 ▶ カンパ欄1416番に個数(100円単位)を記入。

灯油募金 **1,142,500円**

今後も募金にご協力をお願いいたします

## NEWS FILE

## ニュースファイル

【防災マップづくり】

### 11月4日(金) 場所・生協本部 防災マップづくり講習会

#### 東

日本大震災の発生以降、防災に関する関心が高まっています。そこで防災マップ作りを通して、自分の住んでいる街の防災について考えてもらうことを目的に、大阪府茨木土木事務所の方を講師にお迎えし、防災マップづくり講習会を行いました。行政区委員長・理事・職員が参加し、ハザードマップ(自然災害による被害を予測して、その被害範囲を地図化したもの)や住宅地図の情報をもとに防災マップを作成し、予想される地震被害などについて意見を出し合いました。講師より大阪でも近い将来大地震が起こり、大きな被害が発生する可能性があるというお話を聞き、あらためて自分の住んでいる街の防災について考えるきっかけとなりました。



避難所や危険地などを確認

### 参加者の声

●防災について具体的に考えるきっかけをいただきました。他人事のように頭の中で思うことはあっても、実際にシミュレーションして考えることがなかったので勉強にもなりました。自分のこととして問題意識を持つことができました。●初めて防災マップを作ってみて、日頃の意識の低さを痛感しました。災害は家にいる時とは限らないし、普段から町の防災印などを確認しながら歩いてみようと思います。時間がなく残念でしたが、でも参加したのとはいい感じです。地震は近いうちには必ず来るというところ、またしっかり備えることの大切さを学びました。